

人生の 先輩から…

～100年健康・シニア活躍～



いしい
石井 マサさん
(美女木 95歳)

「尽くす心」が映し出す、温かな瞬間

昭和30年、結婚を機に戸田市へ移り住んだ石井さん。当時は電話技能士や経理などさまざまな仕事をこなしながら、PTA役員などを務め、多忙な日々を送っていました。若くして夫を亡くしてからは戸田市母子寡婦福祉会に入会。「世のため人のためになりたい」というモットーのもと、社会福祉法人むつみ会の理事長まで務め、ひとり親家庭の支援に注力してきました。

そんな石井さんの現在の元気の源は、趣味の写真撮影です。デジタル写真研究会に所属しており、花をはじめ多様な瞬間を映した作品は「市展」で市長賞を受賞するほどの腕前です。公園で遊ぶ子どもを撮影して現像し、手渡したときのことを「とても喜んでもらえた」と優しく微笑んで振り返ります。

どんなときも人のために行動できる石井さんだからこそ、愛おしい一瞬を写真という形で切り取れるのかもしれませんが。「子どもたちには思いやりのある人間になってほしい」と語る温かな意志は、周りの方々へ着実に受け継がれています。



こどもアート館



やまざきしの
山崎 紫乃さん
(芦原小学校 3年)

作品名

「きれいな星空に行く 葉っぱロケット」

葉っぱをロケットにして、うちゅうに行く絵をかきました。ロケットには、わたしや友だちがのっています。この絵には、キャラクターやおばけ、うちゅう人などいろいろな生き物がかくれています。さがしてみてください。



手話でコミュニケーション

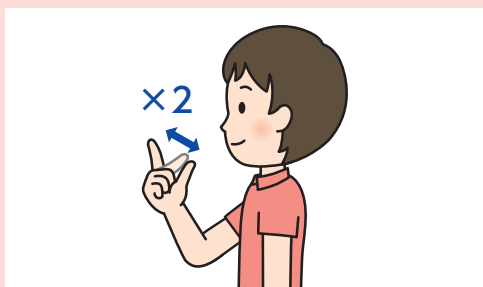
第72回



今月は、「そう（同意）」「違う」についての手話を紹介します。

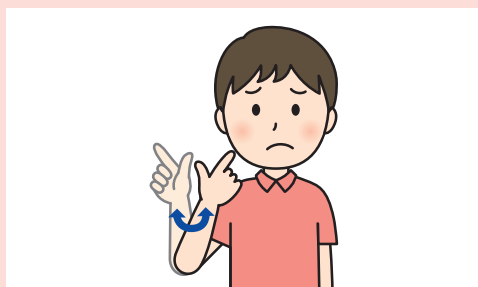
問い合わせ 障害福祉課（内線 297）

● そう（同意）



右手の親指と人差し指を上へ伸ばし、指を2回開閉する。

● 違う



右手の親指と人差し指を伸ばし、手首を軸に数回半回転させる。



市手話チャンネル

さまざまな手話を動画で紹介しています。ぜひご覧ください。